

<校訓>
高志共生

大庄中通信

大庄中学校
H27年度 第14号
(H27.12.21月)

全国学力・学習状況調査の結果について(1)

4月に行われた3年生の全国学力・学習状況調査(以下「全国学力調査」とします)の結果についてお知らせします。4月の調査の結果報告が12月になりましたのは、文部科学省からの各校への結果報告とマスコミでの発表が8月末で、その後、市教委が尼崎市の分析を行い、その結果を定例教育委員会に報告するのが12月となっています。それまでは尼崎の平均などを公表できないことになっているためです。

文部科学省は、全国学力調査の実施要項で、「単に平均正答数や平均正答率の数値のみの公表は行わず、結果について分析し、分析結果や今後の改善策も示すこと。調査結果は学力の特定の一部分であること、学校教育活動の側面であることなどを明示すること。」としています。尼崎市も同様の公表方針としていますので、今回は、平均正答率のみお知らせですが、本校の傾向と課題などを分析した内容を次号以降にお知らせします。

尼崎市のホームページには、平成25～27年度の全国学力調査の尼崎市の結果報告がアップされていますので、ご覧になってください(尼崎市→学ぶ・あそぶ→学校教育→小学校・中学校→学力調査→全国学力・学習状況調査)。

平均正答率とは

「平均正答率」というのは、100点満点で平均点が何点ということではありません。問題数が33問だった今年の中3の国語A(知識)を例に説明しますと、一人一人の生徒が33問のうち何問を正解したかが「正答数」で、その「正答数」が問題数(33問)の何%になるかを示した数値が「正答率」です。例えば、33問中22問正解なら、「正答率」は66.7%となります。そして、各生徒の「正答率」を学校別や都道府県別や全国で平均した数値が、新聞などで発表されている「平均正答率」です。

学校や入試のテストでは、1番の計算問題は1問3点、5番の証明問題は1問10点というように、問題ごとの配点が異なりますが、全国学力調査では、問題ごとの配点の違いはありません。採点については、○と×と無解答の3種類しかなく、△はありません。この調査の問題には、選択肢から記号を選んで答える問題と記述式で文章を書いて答える問題とがありますが、選択肢から記号で答える問題も記述式で文章を書く問題も同じ一問という扱いで、正解か正解でないかが決められます。

全国・尼崎・本校の平均正答率(H.19)					
	全国	尼崎	本校	全国との差	本校/全国
国語A	81.6	75.7	74.3	-7.3	91.1%
国語B	72.0	59.0	60.0	-12.0	83.3%
数学A	71.9	60.8	51.9	-20.0	72.2%
数学B	60.6	47.6	40.6	-20.0	67.0%
↓					
全国・尼崎・本校の平均正答率(H.27)					
	全国	尼崎	本校	全国との差	本校/全国
国語A	75.8	74.6	73.4	-2.4	96.8%
国語B	65.8	63.8	62.9	-2.9	95.6%
数学A	64.4	63.1	58.3	-6.1	90.5%
数学B	41.6	39.2	33.6	-8.0	80.8%
理科	53.0	52.3	46.0	-7.0	86.8%

全国平均に最も近づいた今年の3年生

今年の本校の「平均正答率」は、左下の表の通りです。比較のために載せました平成19年度(全国学力調査の初年度)の数値もご覧ください。本年度は、どの調査についても、これまでの全国学力調査で最も全国平均に近づいた結果となりました。また、本校の調査ごとの全国平均を上回った人数は、国語Aが67人(受験者の56%)、国語Bが72人(受験者の60%)、数学Aが50人(受験者の42%)、数学Bが38人(受験者の32%)、理科が42人(受験者の35%)でした。平均正答率などの数値にこだわりすぎてはいけませんが、数学と理科については、全国平均とやや差があるという結果になりました。

1学期から2学期の表彰など(2)

尼崎市立中学校総合体育大会 男子総合3位 女子総合4位 (10/17・土)

今年の総合体育大会は、男子が初の総合3位(総合2位と1点差)、女子総合4位(総合3位と1点差)という男女とも開校から10年間で最高の成績でした。表彰はありませんが、男女総合ですと、市内19校で総合2位という成績でした。総合で上位に入る学校は、ほとんどが大規模校です。それは、生徒数が多くて運動能力の高い生徒の数も多いということからでしょう。ですから、今年の大庄中が少ない生徒数で立派な成績をあげたというのは、すごいことです。8位入賞までを紹介します。

- 【3年男子100m】 第5位 畑井 瑛介
- 【1・2年男子100m】 第7位 矢口 凌
- 【1・2年男子1500m】 第8位 清水 勇希
- 【3年男子4×100mR】 第3位 大路 聖南、井上光志郎、水杉 涼、村石 直弥
- 【2年男子4×100mR】 第1位 森 翔大、千場 優輝、森本真己人、石原 知哉
- 【1年男子4×100mR】 第6位 前島 壮汰、福岡 来生、高橋 侑叶、安井 龍玄
- 【共通男子走り幅跳び】 第2位 東田 龍ジェイビィ
- 【共通男子ハンドボール投げ】 第2位 佐藤 夕雅
- 【1・2年女子100m】 第3位 野村 美月
- 【1年女子4×100mR】 第1位 松尾 歩果、安田みなつ、青木 琴美、三村 心愛
- 【2年女子4×100mR】 第6位 千原 彩海、田村 実穂、森山恵美理、三田 彩夢
- 【3年女子4×100mR】 第6位 小笠原由菜、喜寿 望恵、安井 萌里、吉田磨愛樹
- 【共通女子走り幅跳び】 第1位 柴田 茜
- 【共通女子ハンドボール投げ】 第6位 尾崎梨々香

1年女子4×100mRは、大会記録にあと0.2秒と迫る57秒52という好記録での優勝でした。この種目の大会記録(57秒32)が樹立された平成11年は、陸上競技部の生徒も出場してよいというルールで、この大会記録も陸上競技部の生徒が入って走った記録でした。今回、大庄中の4人が、陸上競技部の生徒が一人もないメンバーでこのような好記録で走ったというのは、とてもすごいことです。

